

## 九州・沖縄ブロック サテライト会場開催の実施要領

作成：熊本県連盟、準備委員

作成日：令和4年2月15日

令和4年8月7日～8日の2日間をコア期間として、熊本県『あしきた青少年の家』に九州・沖縄ブロックのサテライト会場を設置します。サテライト会場に加えて、ブロック内の各県連盟、地区、団での独自の会場設定（ジャンボリーサマー2022）については、各県連盟で計画を行ない、いずれかの方法で18NSJに参加するものとします。

## 1. 開催の趣旨 (18NSJの目的を参照)

第18回日本スカウトジャンボリーは、ボーイスカウト日本連盟創立100周年記念大会として開催し本大会に参加する青少年たちが、平素培ったスカウト訓練を基盤に、より多くのスカウト仲間との仲間との相互交流を通じて、日本連盟創立100周年を目指した長中期にある、冒険的で楽しい野外活動を行ないながら奉仕活動に励む「活動的で自立したスカウトを育てる」ことを目指す大会とします。

## サテライトテーマ (案) 「自ら考え、未来を創ろう。九州・沖縄のスカウト達」

## 2. 会期

- ・2022年8月4日～9日の5泊6日（入場から退場まで）のスカウトキャンプを開設します。
- ・多彩なプログラム活動を全参加者に提供するため、プログラムについては4日間とします。
- ・会場に気候を勘案して、開閉会式、大集会等の全体行事は夜間を含めての時間帯を検討します。

期 日	主 な 行 事	午 前 9時～12時	午 後 13時30分～16時00分	夜 間 19時～21時
8月3日 (前日)	・運営スタッフ入場 ・設営準備作業	大会運営スタッフ入場・設営		・野営地区分け ・施設準備作業
8月4日 (第1日)	・参加者入場と設営 ・開会式	参加者入場・設営		・開会式
8月5日 (第2日)	・選択プログラム	・ペーロン漕艇 170人 (1.5h×2回) 17人/艇×5艇	・磯観察 50人 ・流木ウッドクラフト 50人 ・グラウンドゴルフ 50人	・交流の場 ・星空観察
		・ビンゴオリエンテーリング 100人	コンパスゲーム 50人 (中止の可能性有り)	
		・水俣病公害学習:水俣ハイキング (公共交通機関と徒歩でのハイク) 110～140人		
8月6日 (第3日)	・選択プログラム	・ペーロン漕艇 170人 (1.5h×2回) 17人/艇×5艇	・磯観察 50人 ・流木ウッドクラフト 50人 ・グラウンドゴルフ 50人	・交流の場 ・星空観察
		・ビンゴオリエンテーリング 100人	・コンパスゲーム 50人 (中止の可能性有り)	
		・水俣病公害学習:水俣ハイキング (公共交通機関と徒歩でのハイク) 110～140人		
8月7日 (第4日)	・選択プログラム	・ペーロン漕艇 170人 (1.5h×2回) 17人/艇×5艇	・磯観察 50人 ・流木ウッドクラフト 50人 ・グラウンドゴルフ 50人	ジャンボリー 大集会(17-19時)
		・ビンゴオリエンテーリング 100人	・コンパスゲーム 50人 (中止の可能性有り)	
		・水俣病公害学習:水俣ハイキング (公共交通機関と徒歩でのハイク) 110～140人		
8月8日 (第5日)	・全国共通プログラム ・閉会式	日本一プログラム ①班旗立て ②火おこし ③手旗信号リレー		・閉会式
8月9日 (第6日)	・撤営 ・退場	撤営・参加者退場	撤営・運営スタッフ退場	

※毎朝、朝礼後に各隊・班にて『スカウトズタウン・サービス』を行い、信仰奨励プログラムとします。

※選択プログラムの他に、派遣隊・班ごとの自主プログラム実施が含まれます。

### 3. 会場

東京の中央会場と全国6ブロックによるサテライト会場に分散して開催します。

九州・沖縄ブロックは、熊本県葦北郡芦北町鶴木山の『熊本県立あしきた青少年の家』の施設を利用します。海沿いの海拔5～10mに自然に囲まれた環境の施設です。

年間平均気温17℃

- ・野営地：野球グラウンド（芝地）と一部キャンプ場広場（草地）と一部既存テントサイトを利用します。
- ・運営本部地：既設キャンプ場の管理棟、テントサイト、広場を利用します。

### 4. サテライト会場の参加規模

大会参加者総数	<b>340人迄</b>	・各班10名単位の参加で指導者1名以上含んだ人員とし、ボーイ隊とベンチャー隊合同、単独の編成は自由
運営スタッフ	<b>30人規模</b>	・各県連から40人規模を目安に8県連盟から参加を募集します。最終的には各県連の参加数にて調整
		・熊本県連盟のローバースカウト、指導者、育成会で担当する。大会運営にあたっては、全期間参加だけでなく、前半・後半のみなど柔軟に参加可能とします

### 5. 大会プログラム

全国共通プログラム

- |              |   |
|--------------|---|
| ①日本一プログラム    | 班対抗によるスカウト技能を競うゲームを行ないます<br>・わが旗かざし「班旗立て」<br>・火を絶やすな「火おこし」<br>・ジョン・ブラン「手旗信号リレー」 |
| ②信仰奨励        | スカウトズタウン形式での信仰奨励を実施します。   |
| ③東京を感じるプログラム | 東京中央会場と各サテライト会場を画像で結ぶ大集会です。<br>青少年の家建屋の文化ホール（室内）を予定しています。                       |
| ④SDGs        | サテライト期間中の活動で、各参加隊・班が事前にテーマを決めて実践します。  |

サテライトプログラム

- |               |                                 |
|---------------|---------------------------------|
| ①マリン活動        | ペーロン船乗船体験（1時間コース）<br>（18人乗り×5艇） |
| ②流木ウッドクラフト    | 流木を使って、グループ、個人での創作活動（テーマ自由）     |
| ③自然観察         | 海岸の磯周りにおける生物観察                  |
| ④ビンゴオリエンテーリング | 地図を手掛かりに、25か所に設置されているプレートを探すゲーム |
| ⑤コンパスゲーム      | 「方位」と「コンパス」のみ使い、29か所のポストを探すゲーム  |
| ⑥交流プログラム      | サテライト会場内での、他県スカウトとの交流を行ないます     |
| ⑦環境・公害学習      | 水俣病に関する公害学習を水俣市に行って行います         |
| ⑧SDGs         | サテライト期間中の生活ゴミ減量を各自の目標を持って実践します  |

※サテライトプログラムの①と②は自由選択としますが、④⑤は必須とします。

※各グループでの独自プログラムの時間を設定します。（事前に計画書提出必要）

### 6. 参加費用

参加者一人当たり **¥17,000-**（ジャンボリー共通費¥2000-含む）

共通費は日本連盟に納入。サテライト会場参加費は、熊本県連盟に納入とします。

会場までの交通費は各自で負担とします。

## 7. 参加資格

2022年度加盟登録済のスカウトで、5泊6日のキャンプ生活に十分耐えうる健康とキャンプ技能を有し、各団が責任を持って承認を得たボーイスカウトとベンチャースカウト。10名班単位のグループ内に、1名以上の指導者が入る事。

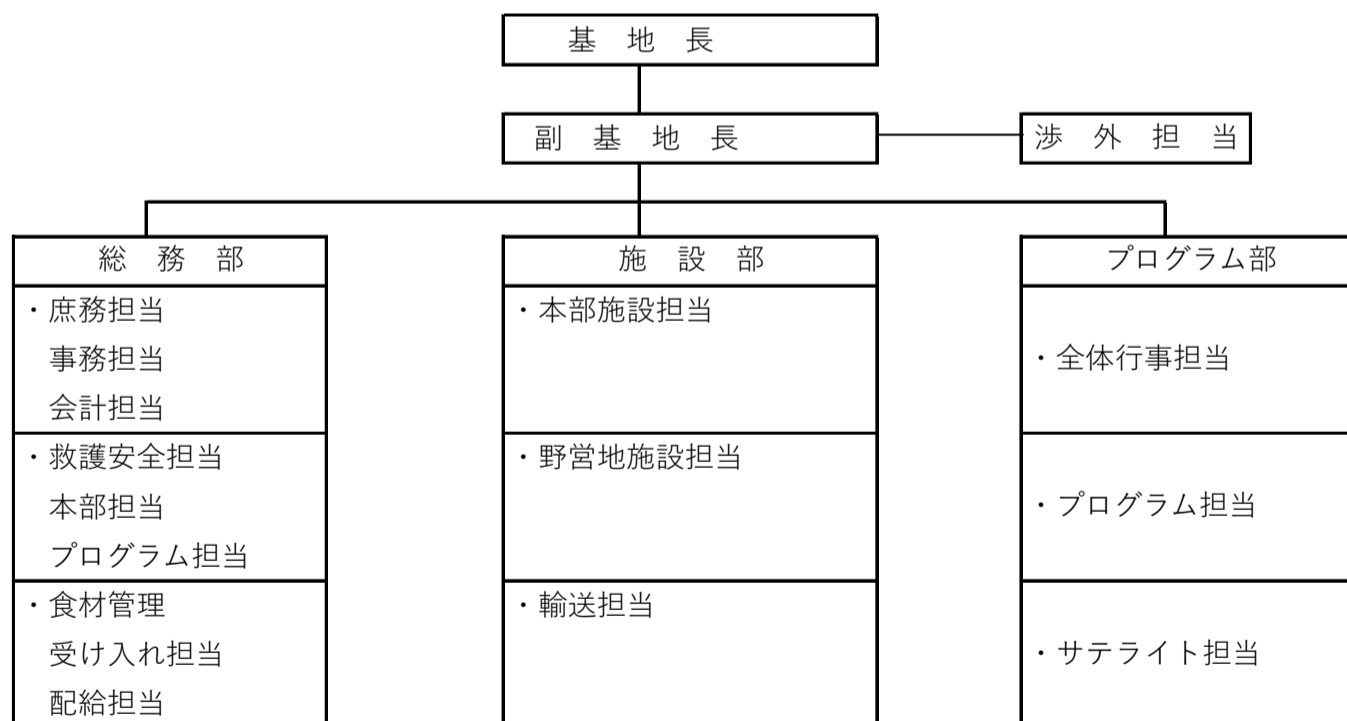
## 8. サテライト準備委員会構成

各県連盟より、1～2名選出されたメンバーで構成します。

サテライトプログラムの検討と運営本部組織案については、担当県である熊本県連盟が素案を提示し、各県連盟のアドバイスと支援により会場準備を進めていきます。

## 9. サテライト会場運営組織

①基地長	1名	ブロックより選出
②副基地長、渉外	2名	ブロックより選出
③庶務担当	2名	事務担当、会計担当
④救護安全担当	4名	本部2名、プログラム2名
⑤食材管理・配給	6名	配給食材の受け入れと衛生管理及び配給
⑥野営施設管理	4名	本部2名、野営地2名
⑦プログラム担当	8名	各プログラム受付と運営
⑧サテライト担当	2名	大集会などの、他会場との映像オンラインプログラムを担当
⑨輸送担当	1名	救急搬送や、物資の搬送を担当
計	30名以上	※熊本県連盟で出来る限り人員を捻出するが、他県からの応援も依頼します。 また、途中退場、参加など都合に合わせての運用を図ります。



## 10. サテライト会場までのアクセス

### ・熊本市方面より

電車利用の場合、八代からの肥薩おれんじ鉄道の『海浦駅』下車。徒歩2.7km  
車利用の場合、南九州西回り自動車道『田浦IC』から、約12km

### ・鹿児島方面より

電車利用の場合、水俣からの肥薩おれんじ鉄道の『海浦駅』下車。徒歩約2.7km  
車利用の場合、南九州西回り自動車道『芦北IC』から、約8km

あしきた青少年の家全景



あしきた青少年の家案内図

